

令和2年12月1日

バイオマス・フューエル株式会社

### バイオマス・フューエル(株)グループの PKS 認証取得への取り組み状況

バイオマス・フューエル(株)は、子会社である「HUMAN & ECO ENERGY RESOURCES DEV'T (M) SDN BHD(以下 HUMAN & ECO 社)」及び「PT BIOMASS FUEL INDONESIA (以下 BFI 社)」を含め、2020年11月30日に開催されました「第9回バイオマス持続可能性ワーキンググループ」にて承認されました GGL 認証の取得に向けて取り組んでおります。

GGL 認証取得のためのコンサルティング会社とコンタクトを取り、認証取得に必要な要件や監査に対応するための内部統制構築の準備をしております。

また、GGL 認証の認証機関である「Control Union Certifications」と協議を開始しており、GGL 認証の Application form を提出済みであります。

GGL 認証取得においては、PKS 調達先の Crude Palm Oil Mill に協力を求めつつ認証取得をすることが必須となりますが、2019年に PKS において将来的に認証取得が必須と求められた時点より、弊社は調達先 Mill に日本市場における認証取得の重要性・必要性を文書及び口頭で説明しております。その結果、弊社が拠点を構える各拠点にてバイオマス・フューエルグループと協力して認証取得に取り組んで頂ける Mill を特定できております。

【ミル一覧】

取得予定時期として、コンサルティング会社及び認証機関からのヒアリングを参考に、Application form 提出から認証取得まで4~5か月程を見込んでおり、2021年6月頃を想定しております。「第9回バイオマス持続可能性ワーキンググループ」にて議論されたように、世界的な COVID-19 の感染の広がりによる監査の遅延と、事業者の認証機関への申請多数により取得までの期間が延長することも蓋然性が高い状況となっておりますが、その場合でも経過措置期間終了である2023年3月31日までには認証 PKS の輸入が可能になると見込んでおります。

以上